キートンのラスト・ラウンド（1926）

BATTLING BUTLER

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 68分
初公開日 不明

【解説】

キートン扮する有閑青年は山にキャンプに出かけ、美しい娘に出会い恋をする。お供を連れて彼女の家に求婚におもむくのだが、その父も兄もむくつけき山男で、脆弱な彼をまるで相手にしない。そこでお供の者が、彼をボクシングの世界チャンピオンだと言うと、父親たちは手のひらを返したように軟化して、結婚も許された。そのためキートンはボクサーに見せかけるため、ランニング等のトレーニングを父親のもとで積むことになり、お定まりのドタバタのあった後、いよいよ試合の段を迎えるが、無手勝流に腕を振り回すうち、なぜか本物の世界チャンピオンに勝ってしまう。長いことフリをして自分と他人を騙しているうち、自然とセンスが身についたのだ……。その本番の前の試合では一家をおいて、さも戦いに行くかっこうでゴマかし通すのがおかしい、キートンの長編第６作目。

【クレジット】

監督	バスター・キートン	Buster Keaton
製作	ジョセフ・Ｍ・シェンク	Joseph M. Schenck
脚本	アル・ボースバーグ	Al Boasberg
	レックス・ニール	Lex Neal
	チャールズ・Ｈ・スミス	Charles H. Smith
	ポール・ジラード・スミス	Paul Girard Smith
撮影	デイヴ・ジェニングス	Dev Jennings
	バート・ヘインズ	Bert Haines
出演	バスター・キートン	Buster Keaton
	スニッツ・エドワーズ	Snitz Edwards
	サリー・オニール	Sally O'Neil
	ウォルター・ジェームズ	Walter James
	バッド・ファイン	Budd Fine
	フランシス・マクドナルド	Francis McDonald
	メアリー・オブライエン	Mary O'Brien
	トム・ウィルソン	Tom Wilson
	エディ・ボーデン	Eddie Borden

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.